

組織名	随分附地域資源保全会
-----	------------

(別紙)  
協定対象区域図面

組織名：随分附地域資源保全会



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	25 ha	2 km	km	7.6 km	3 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	50 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	9 年目	
農業者以外の 構成団体	随分附老人会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代の畑地総合整備事業によって整備された花卉栽培を中心とした畑地地帯です。</p>					

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】6月  
【内容】農道側溝の土砂浚いを実施し、法面芝張りにより土砂流入の防止対策を行った。



【時期】7月・8月  
【内容】各施設の草刈りを実施した。  
(ため池・農道・水路等)



【時期】大雨降雨後随時  
【内容】大雨降雨後、各施設の点検を実施した。  
農地・農道・水路・ため池の状況点検。



【時期】年間を通しての状況点検対策  
【内容】特定外来生物(オオフサモ)の繁殖状況の確認と駆除・移出防止対策



【時期】年間を通しての維持管理  
【内容】老人会による花壇の維持管理(植栽・草取り・灌水など)。コロナウイルス感染への対応のため分散実施した。

◆活動において工夫していること◆

より多くの地域の方々にも活動を伝えるため、通学路や生活道の草刈りや清掃作業を継続的に実施している。  
老人会による花壇作業は、地域住民を始め散歩などで訪れるの方々にも好評を得ている。

◆今後の展望◆

地域の良好な生活環境づくりのためにも、各施設的良好・適切な維持管理・安全管理が必要であり、継続的に施策を講じていく。  
老人会の協力で実施している花壇の作業は、コロナで大きな影響を受けてきたが、子ども会や女性の会にも声かけを継続的に行い、広がりを図りたい。  
ため池の環境の維持・安全対策を講じていく。

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期事業報告資料作成・報告
11月	事業経過確認・事業検討
12月	(芝焼き火入れ手続き)
1月	草刈り・芝焼き
2月	農用地等点検作業
3月	事業経過確認・事業計画